長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ６７

10月

今日の一言

５．１０．１２　校長　渕上　卓也

一つ一つ終えていく

昨日は小学校体育大会でした。渕上はバスケットボール会場へ行きました。すべての子どもたちにとって満足いく結果とは言えないかもしれませんが、「精一杯練習に取り組んできたこと。」「仲間と支え合い励まし合いながら練習に励んできたこと。」「全力で本番に挑んだこと。」・・・小学校体育大会も素敵な思い出として心に刻まれたことでしょう。これで終わりました。よく頑張りました。

先月は修学旅行に行った６年生です。計画や準備から当日まで、笑顔がたくさん見られて、私も幸せな気持ちになりました。また行きたいけれど、これも終わりました。みんなで過ごした二日間を忘れないでくださいね。

こうやって一つ一つ行事を終える度に、自分の担任の頃を思い出します。担任生活の半分以上が６年生担任でした。行事に臨むたびに高まる団結力、自覚と責任。担任としては、本当に準備に指導にと大変だけれど、子どもたちの頑張る姿や成長した姿をエネルギーとして何とかやり遂げてきました。「やっと終わった！！」と安堵するとともに、「終わってしまった・・・」という一抹の寂しさもありましたね。

目の前にカレンダーがあるので数えてみました。３月１８日の卒業式まで、あと１５７日です。この中には休みも入っていますので、学校に来る日はもっと少ないです。６年生は本当に一日一日を大切に。これまで通り一つ一つの取組に全力を尽くしてください。在校生は６年生からまだまだたくさんのことを学び取りましょう。目標とする存在として、滑石小学校にいるうちに！！

＜今日の一句＞
終える度
近付いていく
卒業の日　卓也